ID		患者氏名	様

腰椎椎弓切除術を受けられる方へ【患者用クリニカルパス（入院スケジュール）】

この計画書は診療の概要を記したものであり、状況に応じて変更することがあります。 ※何かご不明な点があったら、担当医又は看護師にお尋ねください 。

年月日	年　月　日	月　日	月　日		月　日	月　日　～　月　日	月　日　～　月　日	月　日　～　月　日
経過	入院（手術前々日）	手術前日	手術当日		手術1日後	手術2～4日後	手術5～7日後	手術8～17日後 （14～17日で転院・退院）
			術前	術後				
達成目標	・身体に問題がなく、術前検査が終了している ・手術の必要性を理解している		・発熱（37.5度以上）や風邪の症状がない ・手術前の準備ができている	・全身状態が安定する ・痛みによる苦痛がない ・傷口からの出血がない ・足に血栓がない	・食事摂取ができる ・痛みによる苦痛がない ・傷の腫れや赤みがない ・足に血栓がない ・歩行器で歩行できる （病室内）	・食事摂取ができる ・痛みによる苦痛がない ・傷の腫れや赤みがない ・足に血栓がない ・歩行器で歩行できる （病棟内）	・高い発熱や検査に異常がない ・傷の腫れや赤みがない ・歩行器で歩行できる （病棟内）	・高い発熱や検査に異常がない ・傷の腫れや赤みがない ・リハビリ室まで歩行ができる
検査 治療 処置	・体温、血圧、脈拍等測定・痛み・全身状態観察 ・必要時、検査や採血	・必要時、検査や採血	・術衣に着替える	・傷口・手足の動き確認 ・手術した部位にﾄﾞﾚｰﾝ留置中 （留置しない場合があります） ・両足に弾性ｽﾄｯｷﾝｸﾞ着用 （術後5日間着用） ・ﾌｯﾄﾎﾟﾝﾌﾟ使用し血栓予防 ・酸素マスク装着 （医師の中止指示まで継続）	・術後1日目採血	・術後3日目採血	・術後7日目採血	・傷のテープ交換 ・術後14日目採血
内服薬 注射		・手術前日に排便がない場合下剤を内服	・内服薬は指示された分のみ内服説明あり	・持続点滴、抗生剤点滴	・状態に応じて内服再開			
活動 安静度	・自由			・ベッド上安静	・医師の立ち合いで装具装着し歩行器歩行開始	・装具装着し病棟内歩行器歩行		
食事	・常食	・夕食後より絶食 ・飲水時間は麻酔医の診察後に説明します （麻酔科医より指示あり）	・食事はできません ・決められた時間までお茶・水が飲めます	・食事はできません ・水分開始時は説明します	・朝食より串さし食開始	・常食		
清潔	・シャワー浴	・シャワー浴 ・マニキュアは除去（手・足） ・爪切り（手・足）			・体を拭きます ・歯磨き介助 ・更衣介助	・体を拭きます ・洗髪（術後3日目以降） ・必要時、歯磨き介助	・術後5日目シャワー浴可 （必要時看護師介助）	・シャワー浴 【退院基準】 ・安定した歩行ができる ・創部の腫れや発赤がない ・高い発熱がでない（37.5度以上） 【退院後の治療計画】 ・転院後（術後3か月）の外来受診 ・リハビリ継続 ・転院後入浴可 【指導】 転院前に別紙ﾊﾟﾝﾌﾚｯﾄお渡しします 【退院後の生活について】 ・転院前に別紙ﾊﾟﾝﾌﾚｯﾄお渡しします 【連絡先】 徳島大学病院　：電話088-631-3111 代表番号になっています。 退院後は、 整形外来　：電話088-633-7237 （月・火・木　8：30～17：00） 時間外：088－633-9211　へお知らせください。
排泄			・必要時、浣腸	・手術室で尿の管が入り帰室 ・排便時はベッド上で行います	・歩行器で歩けるのを確認後、尿の管を抜きトイレ使用 （必要時、看護師見守り）	・トイレ使用		
指導 説明 書類	・入院時オリエンテーション ・ネームバンド装着 ・入院計画の説明 ・術前・術後の準備説明 ・薬剤師による持参薬調査 ・栄養士による訪問 ・医師より手術の説明 ・肺血栓塞栓症予防の説明 ・麻酔医により麻酔の説明 ・リハビリテーション診察・説明 ＜同意書＞ ・手術・麻酔・肺血栓塞栓症予防について		＜同意書最終確認＞ 手術・麻酔・静脈血栓予防等	・医師より術後説明	・適宜、医師より術後の経過説明		＜指導＞ ・シャワー浴について	
リハビリ ・その他	・転倒予防の指導				・立位訓練、歩行器使用し歩行訓練（リハビリと一緒に）	・病棟内歩行器歩行訓練 （土日は休み）	・必要に応じて階段歩行訓練	